

科目名	疾病発生の機序 (Pathogenesis)			科目コード	154
開講学科	看護学科・ 臨床検査学科	選択区分	必修	単位数 (時間)	1 単位 (30時間)
科目区分	専門基礎科目	履修時期	1 年次後期	関連DP	看①②③、臨床①②
担当教員	則松 良明、細川 翔				
授業概要	臨床検査の基礎とその疾病に関連する知識と技術の基礎を学修するため、疾病の成因を組織や細胞の正常状態から病的な形態的变化を通じて、系統的に把握、理解する。授業はできる限り、手術材料、剖検材料などの実物の肉眼像、レントゲン・CT・MRIなどの各種画像、診断のために有用な各種染色標本を使用して、視覚に訴えていく予定である。				
授業目標	健康から疾病に至るプロセスについて、細胞や組織の障害などによって生じる変化、およびさまざまな疾病がもたらす身体内部の変化 (変性、炎症、腫瘍など) について理解し学ぶ。				

授業計画

回	項目	内容
1	病理学とは? 先天異常と遺伝子異常	疾患の原因として病原微生物、化学的因子、物理学的因子、栄養素、奇形の種類、常染色体異常、性染色体異常、伴性遺伝病、常染色体優性遺伝病、常染色体劣性遺伝病
2	代謝障害 I	退行性病変 (萎縮、変性、壊死)、進行性病変 (肥大、増生、再生、化生)
3	代謝障害 II	糖質、脂質、蛋白質・アミノ酸、生体色素、無機物における代謝異常
4	循環障害	虚血、充血、うっ血、出血等の血液分布異常、血栓症、塞栓症、梗塞
5	炎症と免疫、膠原病 I	炎症総論、炎症に関与する細胞、炎症の分類
6	炎症と免疫、膠原病 II	免疫学の機構、免疫反応とアレルギーの型、免疫不全、膠原病、自己免疫疾患
7	腫瘍	腫瘍総論、良性腫瘍と悪性腫瘍の分類学、悪性腫瘍の原因
8	各論:循環器系	虚血性心疾患(狭心症と心筋梗塞)、心膜炎、脳梗塞、肺梗塞、動脈硬化、動脈瘤
9	各論:呼吸器系	肺炎、肺線維症、肺気腫、無気肺、肺癌
10	各論:消化器系 I	食道静脈瘤、食道癌、胃の炎症、胃潰瘍、胃の異型上皮、胃癌、腸の炎症性疾患 (クローン病、潰瘍性大腸炎)、大腸癌
11	各論:消化器系 II	肝の循環障害、肝炎ウイルスの種類と急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変症、肝細胞癌
12	各論:内分泌系	下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、膵臓ランゲルハンス島における機能亢進・低下症、腫瘍
13	各論:泌尿・生殖器系	腎糸球体病変、腎腫瘍、尿路上皮および前立腺の腫瘍
14	各論:婦人科系	子宮癌、卵巣癌、乳腺症、乳腺の良性腫瘍、乳癌
15	各論:造血臓器系、神経系、感覚器系、運動器系など	白血病、リンパ節の非腫瘍性疾患、悪性リンパ腫、脳梗塞、くも膜下出血、アルツハイマー病、脳腫瘍、糖尿病性網膜症、骨肉腫、悪性黒色腫
成績評価方法		受講態度(10%)と筆記試験(90%)で評価する。
教科書		[看護学科]大橋健一・谷澤徹・藤原正親「系統看護学講座 専門基礎分野 疾病のなりたちと回復の促進 [1] 病理学」(医学書院)
参考図書等		[臨床検査学科] 松原修・鴨志田伸吾・大河戸光章他「臨床検査学講座 病理学/病理検査学」(医歯薬出版) 水口國男・石川喜美男・三瓶接子「カラー版 組織アトラスー正常と病変ー」(医歯薬出版)
授業時間外の学習について		
関連科目		141, 142, 143 人体の構造・機能 I・II・III
備考		実 則松：臨床検査技師 (医療機関)